

大阪府済生会富田林病院人事給与システムのリプレイス業務に係る一般競争入札（総合評価落札方式）実施要項

1 目的

この実施要項は、社会福祉法人^{恩賜財団}大阪府済生会富田林病院（以下「病院」という。）が運用している人事給与システム（ソフトウェア）のリプレイス業務（以下「本業務」という。）を受託する事業者を、一般競争入札（総合評価落札方式）（以下「本入札」という。）により選定するにあたり、参加要件のほか、提案に係る審査・評価方法等の諸条件及び手続等を定めるものである。

2 入札に付する事項

(1) 物品名称 人事給与システム（ソフトウェア）リプレイス業務
（詳細は、仕様書による）

(2) 納入場所 富田林市向陽台一丁目3番36号

(3) 契約期間 契約締結日から令和2年3月31日

(4) 納入期限 令和元年12月28日

※令和2年1月より調達システムを試行稼働し、4月分の給与計算（令和2年3月25日）より本格稼働させること。

なお、本格稼働開始が令和2年3月25日以降となった場合は、受注者の責任で本格稼働開始まで現行システムの運用を継続すること。

3 担当部署（窓口）

大阪府済生会富田林病院 事務局 契約購買課

〒584-0082 大阪府富田林市向陽台一丁目3番36号

電話番号 0721-29-4473

FAX 0721-29-4474

担当 岩瀬、舟橋、山田

メールアドレス soumukanri@tonbyo.org

4 参加資格要件

本入札に参加することができる法人（以下、「応募者」という。）は、次に掲げる要件を全て満たす者とする。

また、本要項の公表の日（以下「基準日」という。）から契約の締結の日までの間に、参加資格要件のいずれかを満たさなくなった場合は、参加資格を有していないものとみなす。

(1) 下記の認証等を有する者

①ISO/IEC27001 認証（国際標準）又は JISQ27001 認証（日本工業標準）のいずれ

- れかを取得していること。
- ②プライバシーマーク付与認定を取得していること。
- (2) 大阪府暴力団排除条例（平成22年大阪府条例第58号）及び富田林市暴力団排除条例（平成25年富田林市条例第30号）による入札参加除外等の措置を受けていないこと。
- (3) 次の各号の一に該当する事実があった場合、その後2年以上経過している者（これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についても同じ。）
- ①契約の履行に当たり、故意に工事若しくは物品の製造を粗雑にし、又は品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
 - ②公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し、若しくは不正な利益を得るための連合をした者
 - ③交渉権者が契約を結ぶこと又は履行することを妨げた者
 - ④監督又は検査の実施に当たり職員及び職員が委託した者の職務の執行を妨げた者
 - ⑤正当な理由がなく契約を履行しなかった者
 - ⑥契約に関する調査にあたり虚偽の申し出をした者
 - ⑦前各号のいずれかに該当する事実があった後2年を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用した者
- (4) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4に規定された者でないこと。
- (5) 会社更生法（平成14年法律第154号）第17条の規定による更生手続の開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）第21条の規定による再生手続の開始の申立てがなされた場合は、厚生計画の認可決定又は再生計画の認可決定がなされていること。
- (6) 社会福祉法人 恩賜財団 済生会（大阪府済生会及び開設する病院を含む）と係争中でないこと。
- (7) 大阪府内に本支店を有すること。
- (8) 応募者が提案する人事給与システム（ソフトウェア）は平成31年4月1日現在で、過去5年間に職員数が600人以上（パートタイム職員等を含む）の規模の病院（医療法第1条の5第1項に規定する「病院」）に対し、当該人事給与システムを納入した実績を10以上有すること。
- (9) 平成31年4月1日現在で、国（全省庁統一資格の一般競争参加資格）、大阪府又は富田林市の入札参加資格のいずれかを有して（指名停止等の措置を受けていないこと）いること。
- (10) 選考委員が役員若しくは顧問として関係する営利法人その他の営利組織及び該当組織に所属していないこと。

5 優先交渉権者の決定までのスケジュール

内容	期間等
公告及び実施要項等の交付期間	令和元年9月11日(水) ～9月17日(火)
質疑受付開始	令和元年9月11日(水)
質疑提出期限	令和元年9月18日(水) 午後3時
質疑回答期限	令和元年9月20日(金) 午後3時
提案書、入札書提出期限	令和元年10月2日(水) 午前11時
審査及び開札	令和元年10月2日(水) 午後1時
審査(優先交渉権者特定)結果の通知	令和元年10月2日(水) ※
業務委託契約締結	令和元年10月下旬頃 予定

※午後3時以降

6 優先交渉権者特定までの流れ

- ①上記4の要件をすべて満たすと思料する応募者は、競争入札参加資格審査申請書兼誓約書及び4の(8)に係る企業の業務実績、提案書、入札書、見積書を作成し、上記3担当部署(窓口)へ期限までに提出する。
- ②参加資格審査後、選考委員会により提案書類等の審査を実施する。
- ③各選考委員の評価基準に基づく提案等の評価点数で順位を決定する。
- ④③による順位1位を最も多く得た者を優先交渉権者とし、次に多く得た者を次順位者とする。順位1位が同数の場合は、順位2位を最も多く得た者を優先交渉権者とし、他を次順位者とする。

7 優先交渉権者特定のための審査について

審査は、大阪府済生会富田林病院人事給与システム選考委員会(以下「選考委員会」という。)において行う。

(1) 選考委員会

選考委員会の委員は、次のとおりとする。

氏名	所属・職名等
新田博昭	大阪府済生会富田林病院 事務部長
岩瀬吉博	大阪府済生会富田林病院 事務次長
岡本健一	大阪府済生会富田林病院 経理課長
辻伊佐緒	大阪府済生会富田林医療福祉センター 事務局長

(2) 審査

- ①提出された提案書等の内容を「大阪府済生会富田林病院人事給与システムのリプレイス業務に係る一般競争入札(総合評価落札方式)評価基準書」(以下「評価基準書」という。)に基づいて審査する。

8 入札関係書類等の交付

(1) 交付期間

令和元年9月11日(水)から令和元年9月17日(火)まで

(2) 交付時間

午前10時から午後3時まで(土曜日は午前11時まで)

※交付時間は、日・祝、第三土曜日を除く

(3) 交付場所

3の担当部署(窓口)

(4) 交付資料

- ・実施要項(本書)
- ・仕様書
- ・応募関係様式

9 入札実施要項等に関する質疑について

提出書類の作成に関する質問がある場合は、質問書(様式第1号)により提出すること。

① 質問書の提出期限

令和元年9月18日(水)午後3時まで

② 提出先

3の担当部署(窓口)

③ 提出方法

電子メールにより提出する。(必ず担当部署に受信を確認すること。)

④ 回答方法

質問に対する回答は、令和元年9月20日(金)午後3時までに、要項書・仕様書等の資料配布者すべてに電子メールで回答する。

10 入札参加資格審査申請書等の提出

参加資格の要件をすべて満たすと思料する応募者は、次の書類を提出すること。

(1) 提出書類

①参加資格審査申請書及び誓約書(様式第2号)

②4の(8)に係る企業の業務実績(様式第3号)

③企業概要書(様式第4号)

会社パンフレット等、営業実態等が分かるもの

④提案書(様式第5号)

⑤入札書(様式第6号)

※代理人での入札の場合は、委任状も提出すること。

⑥本業務の見積書(入札金額に対応するもの)

⑦保守業務の見積書(評価対象)

(2) 提出期限

令和元年10月2日(水) 午前11時まで

※受付時間は、日・祝・第三土曜を除く午前10時から午後3時まで
(土曜日は午前11時まで)

(3) 提出部数

①参加資格審査申請書及び誓約書(様式第2号)・・・1部

②4の(8)に係る企業の業務実績(様式第3号)・・・10部

③企業概要書(様式第4号)・・・10部

会社パンフレット等、営業実態等が分かるものを添付

④提案書(様式第5号)・・・10部

1枚以上になる場合は、1部ずつフラットファイル等に綴ること。また、
企業名等は記載しないこと。

⑤入札書(様式第6号)・・・1部

ア) 落札決定にあたっては、総合評価落札方式を採用し、入札書に記載された金額をもって価格点の算出根拠となる入札価格とする。ただし、予定価格の制限の範囲内の価格であるものに限る。

イ) 落札価格は、入札書に記載された金額の10%に相当する金額を加算した金額(円未満の端数切捨て)をもって落札価格とするので、応募者は消費税等に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を記載した入札書を提出すること。

⑥本業務の見積書(入札金額に対応するもの)・・・1部

⑦保守業務の見積書(評価対象)・・・1部

※年額を記載すること。

【留意事項】

ア) ①から④については、下記のイ、ウとは別の封筒に入れ提出すること。

※封筒には「資格審査及び評価関係書類等在中」と記載すること。

イ) ⑤の入札書は、封筒に入れ封印し、かつその封筒に応募者の名称又は商号及び「人事給与システムのリプレイス業務の入札書在中」と朱書すること。

ウ) ⑥及び⑦の見積書は、封筒に入れ封印し、かつその封筒に応募者の名称又は商号及び「人事給与システムのリプレイス業務等見積書在中」と朱書すること。

(4) 提出先等

①提出先

3の担当部署(窓口)

②提出方法

持参のみとする。

1 1 提案書等提出後の辞退

提案書等の提出後、参加を取りやめる場合は、参加辞退書（様式第7号）を提出すること。

（1）提出期限

令和元年10月2日（水）午前11時まで

※受付時間は、日・祝・第三土曜を除く午前10時から午後3時まで

（土曜日は午前11時まで）

（2）提出先

3の担当部署（窓口）

（3）提出方法

①持参又は郵送とする。

②郵送の場合は、簡易書留とし、上記提出期限までに必着すること。（不慮の事故による紛失や遅配については考慮しない。）なお、封筒の表面に「人事給与システムのリプレイス業務入札参加辞退書在中」と記載すること。

1 2 入札説明会

入札説明会は実施しない。

1 3 開札等の日時

（1）開札の日時及び場所

日時：令和元年10月2日（水） 午後1時

場所：大阪府済生会富田林病院 血液浄化センター2階 会議室1

富田林市向陽台一丁目3番36号

（2）開札の実施

①開札（選考委員会）には、病院所在地自治体職員の立会いを予定している。

②入札が無効となった応募者は、審査対象から除外する。

（3）入札の無効

ア）本要項に示した競争参加資格のない者、入札条件に違反した者又は入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書は無効とする。

イ）次の各号に該当する入札書は、無効とする。

①入札金額、入札件名、入札者の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者氏名の記載）及び入札者の押印のない入札書。（代理人が入札する場合は、代理人の氏名を併せて記入し、押印すること。）

②入札金額の記載が明確でない入札書

③入札金額の記載を訂正した入札書

④入札者の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者氏名）及び代理人の氏名が明確でない入札書

1 4 応募者が1者である場合の措置

応募者が1者であっても提案書の審査を実施する。審査の結果、病院の求める水準に満たない場合は、落札者なしとする。

1 5 提案書等の取扱い

提案書等の取扱いについては次のとおりとする。

- ①提出後の提案書等の訂正、追加及び再提出は認めない。
- ②著作権は原則としてそれぞれの応募者に帰属する。ただし、審査によって優先交渉権者に採用された提案書等の著作権は病院に帰属するものとする。
- ③提出された提案書等は、原則非公開とする。
- ④提出された申請書等及び提案書等は返却しない。(辞退の場合を除く)
- ⑤提出書類は、審査に必要な範囲で複製を作成する場合がある。
- ⑥提出された申請書等及び提案書等は、入札参加資格の確認及び提案内容の評価以外提案者に無断で使用しない。

1 6 失格条件

応募者が、次の条項のいずれかに該当した場合は、失格とする。

- ①この公告に定める手続き以外の手法により、選考委員会委員又は担当部署等関係者に本入札に対する援助を直接又は間接に求めた場合。
- ②提案書に記載すべき事項の全部又は一部が記載されていなかったとき、又はそれ以外の事項や虚偽の内容が記載されていたとき。
- ③提案書が10(2)に示す提出期限までに提出されなかった場合。

1 7 選定結果の通知

選考委員会が優先交渉権者及び次順位者を特定した場合は、令和元年10月2日(水)午後3時以降に該当者に電子メールで通知し、後日書面にて通知を行う。なお、審査結果について異議は認めない。

1 8 その他

(1) 優先交渉権者決定後の協議

病院は、優先交渉権者に決定した者と、速やかに協議を行い、協議による決定事項について結論を得るものとする。

(2) 優先交渉権者と契約締結を行わない場合

- ①優先交渉権者が事業契約の締結までに資格要件を満たさなくなった場合及びその他の理由において優先交渉権者との事業契約が締結できない場合は、当該優先交渉権者の優先交渉権を取り消し、次順位者を交渉権者とし契約交渉を行う。

②優先交渉権者は、業務委託契約の締結ができないことが明らかとなった場合は、病院に対し、速やかに文書（様式任意）によりその旨を届出ること。

(3) 停止条件

本入札は、以下を停止条件とする。なお、この停止条件が成就しないことにより契約を行わない場合は、病院はこれによって生じた損害を賠償する責を負わないものとする。

①社会福祉法人^{恩賜財団}済生会支部大阪府済生会支部長の承認を得ること。

(4) その他留意事項

①本入札に参加する費用は、すべて応募者の負担とする。

②本要項に係る手続きで使用する通貨は、日本国通貨とし、単位は円とする。

③提案書の作成等にあたって病院から受領した資料は、病院の了解なく公表及び使用してはならない。

④選定結果については、病院ホームページで公表する。

⑤本要項及び提案書に記載されていない事項については、協議により定める。

(5) 競争入札の取りやめ又は延期

本入札は、取りやめ又は延期することがある。

(6) 契約保証金

免除とする

(7) 最低制限価格

最低制限価格は設定していない。

(8) 低入札価格調査の基準価格

優先交渉権者の入札額が、病院が作成した予定価格と比較し著しく低い場合は調査を行い、契約の内容に適合した履行がされないおそれがあるときは、契約しない場合がある。更に予定価格の50%に満たない低価格の調査時には入札額の根拠となるより詳細な積算を求め、明らかなコスト割れと判断した際にも契約を締結しない場合がある。

(9) 債務不履行による損害賠償金

受注者の責に帰すべき事由により、契約期間内にこの契約の目的物を納品することができないときは、契約書に別段の定めがない限り発注者は、受注者に対し、遅延に日数に応じて、契約代金額に対し年10%の割合で計算した額の違約金を請求することができる。